

日新明弘テック株式会社による株式会社豊田電機製作所の株式100%譲受による経営権取得

(合意契約締結時期) 2006年2月

(当社の立場) 双方企業への提案と双方からの依頼による仲介

(案件の意義)

豊田電機は静岡県における配電盤メーカーとして県内を中心に有数の取引先をもつ有力企業であるが、業界全体を取り巻く厳しい環境が継続する中、創業社長が高齢であることもあり、環境変化に対応できる体制を整備し、事業拡大をも指向する積極的な承継対策としてのM&Aを選択肢としていた。一方、日新明弘テックは、制御・計装機器の設計、施工を中心に周辺事業をM&Aにより拡大することに積極的に取り組んでいた。このような両社に対し、本件を提案。両社の意向が合致した。